

雪がた

— 豊科病院だより —



豊科病院広報誌

平成26年2月1日 発行

発行者 豊科病院広報文化委員会

〒399-8205

長野県安曇野市豊科5777-1

URL <http://shironishi.or.jp/>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。



1月20日、当院の1階ロビーに巨大な貼り絵(モザイクアート)が突如出現しました。写真をご覧ください。大きさは横2.4m縦2.3mもあり、絵の中心には白鳥、そしてバックに常念岳や有明山が描かれています。
この巨大な貼り絵は、第4回

巨大貼り絵現る!!

地域で共に生きようフェスティバル』で制作されたものです。同フェスティバルは、1月18日に安曇野市穂高の穂高交流学習センター「みらい」にて、安曇野市内の精神保健福祉関連の団体や施設が、障害がある方も無い方も地域で共に暮らそう」をスローガンに開催したイベントで

す。当院及び当院のグループホームはその実行委員として参画しました。



当日は300人の方が来場され、支援団体や施設が企画した遊びや体験などを通じて、障害のある方々への理解を深めました。そして、このフェスティバルのメインイベントとして、障害者も健常者も関係なく、来場された方々によってこの巨大な貼りのフィナーレでは会場のステー

ジにこの貼り絵が披露され、皆で完成を喜びました。なお、貼り絵の材料は新聞のチラシで、模造紙に色別にしたチラシを切り貼りするモザイクアートになっています。ですから、近くで見るとただの広告なのです。(拡大写真参照)

フェスティバルが終了し、この度、貼り絵の下書きを担当した当院に作品が戻りましたので、引き続き当院のロビーに展示することになりました。是非、チラシで出来たモザイクアートの貼り絵をご覧ください。

平成26年新年式



訓示を代読する関いづみ副理事長

1月4日に新年式が行われました。関いづみ副理事長が平成26年の事業は、

①ミサトピア小倉病院にグループホームを2ユニットを建築中であり、3月には竣工する。精神障害者の自立支援、地域生活支援と、高齢の精神障害者の地域生活支援を中心とした施設である。

②予てより提案、主張している認知症のデイホスピタル(日中、病院で入浴し三食を摂り、専門的治療やりハビリを受け、夜は住み慣れた家庭で過ごすシステム)の実現を目指したい。そのために厚労省他関係機関に働き掛けていきたい。

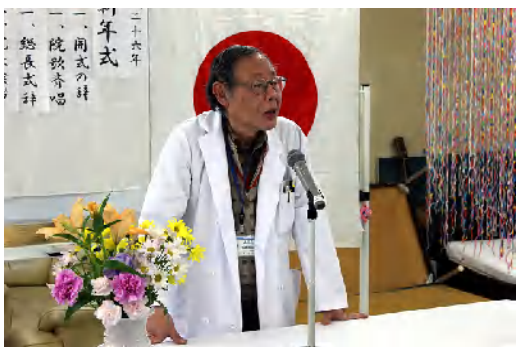
③小児科病棟の建設を進め、本年秋季にはオープンし、重症心身障害児、および障害者の在宅医療支援機能を構築しようと考えている。

④医療と福祉の連携も今年のテーマであり、当法人内の各機関がそれぞれの立ち位置を改めて確認し、社会福祉法人七つの

鐘の諸事業と有機的に連動したシステムを構築したいと考える。」と、関健理事長総長の訓示を代読しました。

続いて五味淵満徳院長は平成25年12月1日より電子カルテが導入された。慣れるまでには時間が掛かると思うがくじけずに対応して欲しい。

我々医療従事者に仕事を教えてくださるのは、患者さんや利用者の方々。教科書よりも利用者の方々から教わらなければ職員として成長しない。最後に、事故を起こさずに業務にあたって欲しい。」と、訓示しました。



訓示する五味淵病院長

特集

こんにちは、豊科病院
精神科デイケアです。

ある日の全体ミーティング
『デイケアで行っているプログラ
ムの一つのひとつ』マ…当院デイ
ケアに通うメンバーが、『デイケ
アってどんなところ?』をテーマ
に話し合う機会を持ちました。
今回は、そのメンバーの声をお届
けします…

DVD鑑賞習字カラオケ
卓球手工芸品の制作・体調に
合わせて、無理なく楽しみなが
ら、取り組んでいます。個人に限
らず、メンバー同士やグループで
行う活動もあります。



どんなことしている?
色んな活動しているよね



『デイケアのメンバーを題材に、一
人ひとりが登場する』『デイケアか
るた』も作りました。メンバーの
お互いの良いところやがんばって
いるところを題材にして作り上げ
ていくために、アイディアを出し合
い、互いに理解し認め合う交流の
きっかけになりました。

毎月行事をしています
企画はメンバーが中心
です



温泉バーベキューぶどう狩りな
ど外出する企画もありますよ。
マカロサラダこねつけ等々調
理では楽しく美味しく皆で協力し
てやっています。

地域のイベントにも、準備の段階
から参加しました。

『デイケアの中だけでなく、地域の
お店や施設も利用しながら、暮ら
しが豊かになるためのきっかけ作
りをめざしています。』



やってみたい希望の
プログラムを自分か
ら提案して挑戦す
る機会が増えてきま
した

生活の中の困り事・仕事のこと・経済的
な不安・将来への心配・経済的なこと・
病気について…デイケアでは色んな相談
もできるね

『デイケアには、看護師作業療法
士精神保健福祉士がいて、それぞ
れの専門で色々な角度からご相談
ができます。体調健康管理や病気
のこと、日常生活の活動のこと、余
暇や楽しみについて、制度の手続
きのことなど、スタッフはご
希望をおうかがいしながら、一緒





個性あふれるメンバーが沢山いるので、ぜひ実際に見に来てください!!!

精神科デイケアとは、通院治療を受けられている方を対象としたリハビリテーションです。様々なプログラムを通して、生活のリズムを整えたり、病気と上手く付き合う方法を身につけるなど、より豊かに生活をする力をのばしていただく事を目的としています。

（デイケア 一宮）

に考えて一緒に解決していくサポートをしています。

そして一番の理解者は、何となくもメンバー同士ですね。互いの苦労や気持ちがあがり、お互いに相談し励まし合っています。笑いの絶えないデイケアです。

開催日時
月～土曜日 8：30～15：00

楽しく過ごすためには、
どうしたらいいの？

外来 医師担当表

平成26年 2月1日現在

曜日	月	火	水	木	金	土
精神科	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	にしざと よしあき 西里 吉昭 医師	ごみぶち みつり 五味洵 満徳 医師	ごみぶち みつり 五味洵 満徳 医師 又は なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	ごみぶち みつり 五味洵 満徳 医師
内科	うえの ふみか 上野 史香 医師	休診	休診	休診	休診	休診

◎ 受付時間 午前 8:00～午前 12:00
◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで

※ 午後は全科**休診**となります。
※ 日曜・祝日は全科**休診**となります。

※ご不明な点等は、受付へご確認下さい。
お問い合わせ先 電話 0263-72-8400



～ 編集後記 ～

豊科病院広報誌「雪がた」第30号をお届けしました。お読みになっていかがでしたでしょうか？

さて、新年式の記事にもありますように、当院では昨年12月1日から電子カルテを導入いたしました。従来の「紙」カルテから「電子」カルテへ、おかげさまで大きな問題は発生することなく移行することができました。しかし小さな課題は残っていますし、電子カルテの機能を熟知して完全に使いこなす段階には、まだまだ至っていません。日々勉強していきたいと思えます。

※表題「雪がた」について 春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。

また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。